

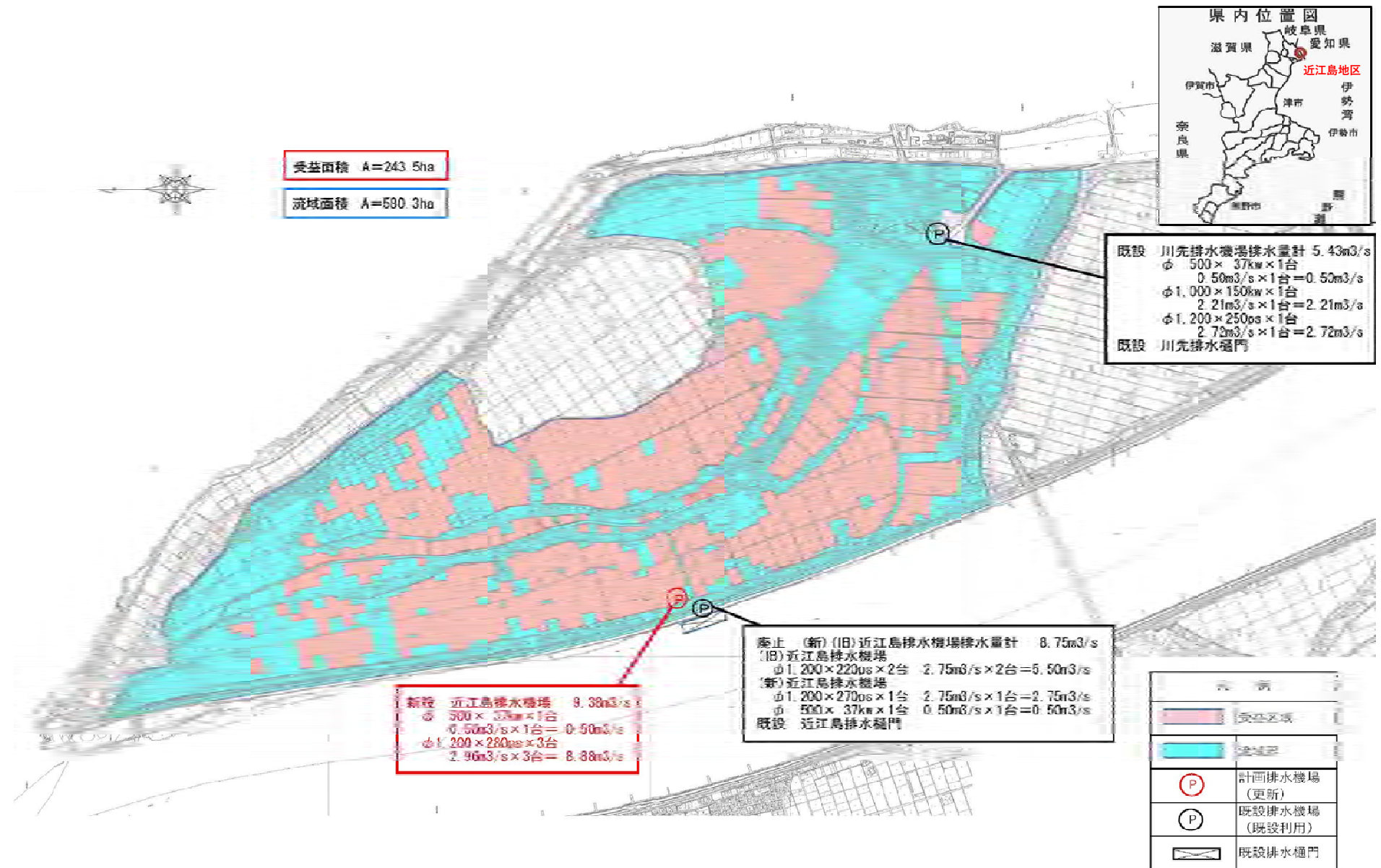
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	おうみしま 近江島
関係市町村	三重県桑名郡木曾岬町 くわなぐんきそさきちよう		事業主体	三重県
事業目的	本地区は、三重県の最北部に位置し、木曾川流域の低平地に広がる農業地帯であり、水稻を中心とし、転作では小麦の作付けが中心となる他、トマトを代表とする施設園芸野菜などの栽培が展開されている。 地区の排水機場は、県営湛水防除事業にて整備されたが、築造後 40 年程度が経過していることから、老朽化等による機能低下や機器の損耗等により、安定的な機能発揮が困難となってきた。 このため、本事業により排水機場を整備することで、湛水被害を未然に防止し、農業生産の維持・経営と本地域の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	244ha	406 戸	4,322 百万円	令和 4 ～ 10 年度
	主要工事	排水機場 1 箇所		
	関連事業	県営湛水防除事業 木曾岬地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	24,540 百万円	8,664 百万円	2.83	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：近江島地区土地改良事業計画概要書（三重県農林水産部農業基盤整備課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 近江島地区



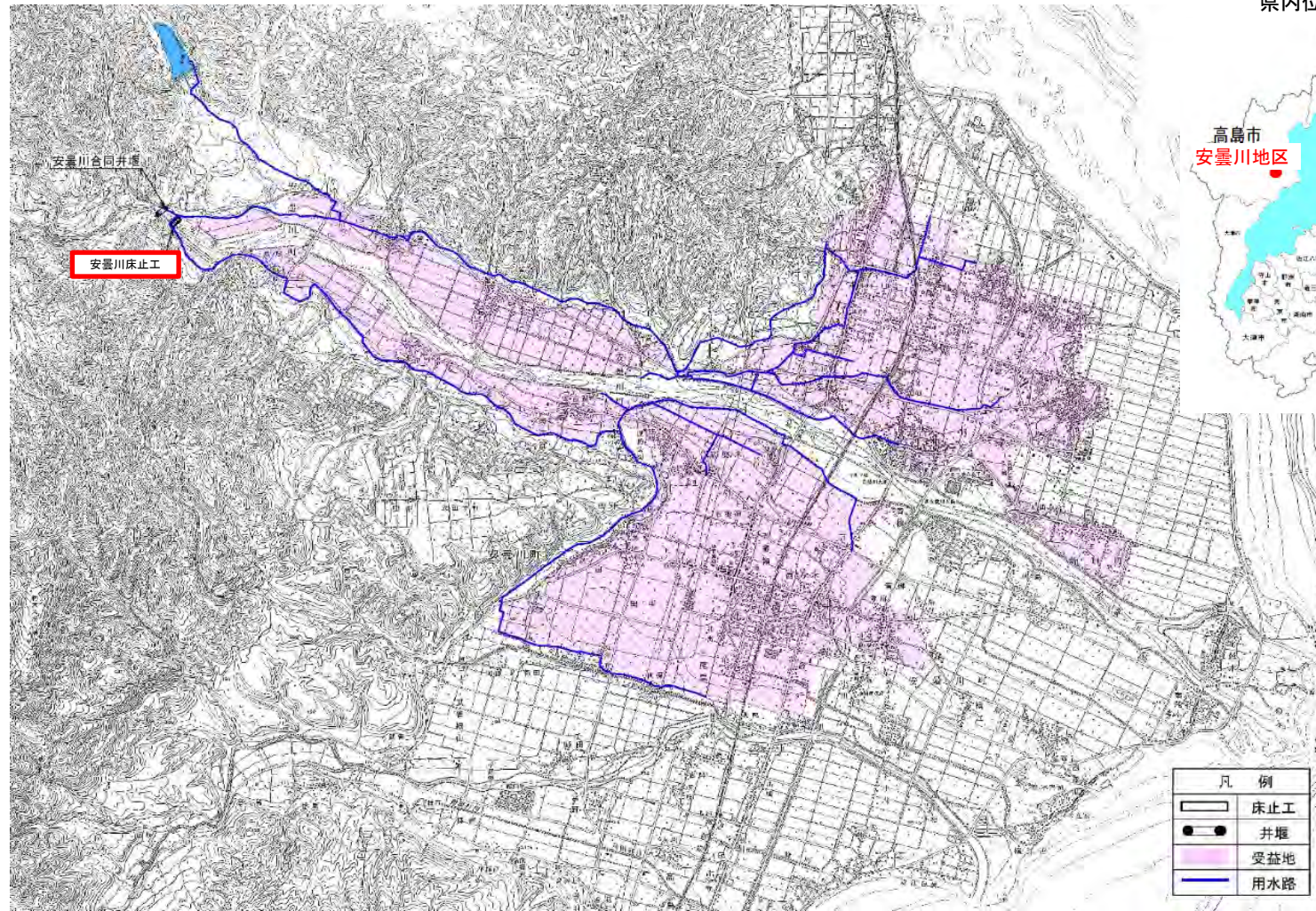
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	安曇川 ^{あどがわ}
関係市町村	滋賀県高島市 ^{たかしまし}		事業主体	滋賀県
事業目的	本地区は、滋賀県高島市の南東に位置し、一級河川安曇川の両岸に広がる扇状地であり、水稻を中心に大麦、大豆、だいこん、かぶ等を組み合わせた営農が展開されている。 安曇川床止工は、度重なる河川増水による河床浸食の影響による農業用送水管の流失防止のため、河床低下防止を目的として平成11年に設置した床止工である。 しかし、現行河川構造令および河川整備計画上の設計条件を満たしておらず、近年の豪雨等による河川増水の影響により、施設の一部である護岸工および護床工が損傷し、施設の安全性および河川護岸の健全性が確保できない状況となっている。 このため、本事業により、早急に改修を行うことで災害の未然防止及び維持管理を軽減するとともに、地域の防災力の向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	902ha	1,149戸	1,323百万円	令和4～8年度
	主要工事	護岸工 0.1km 護床工 0.8ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,756百万円	5,007百万円	1.34	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：安曇川地区土地改良事業計画概要書（滋賀県農政水産部農村振興課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 安曇川地区



県内位置図



凡 例	
	床止工
	井堰
	受益地
	用水路

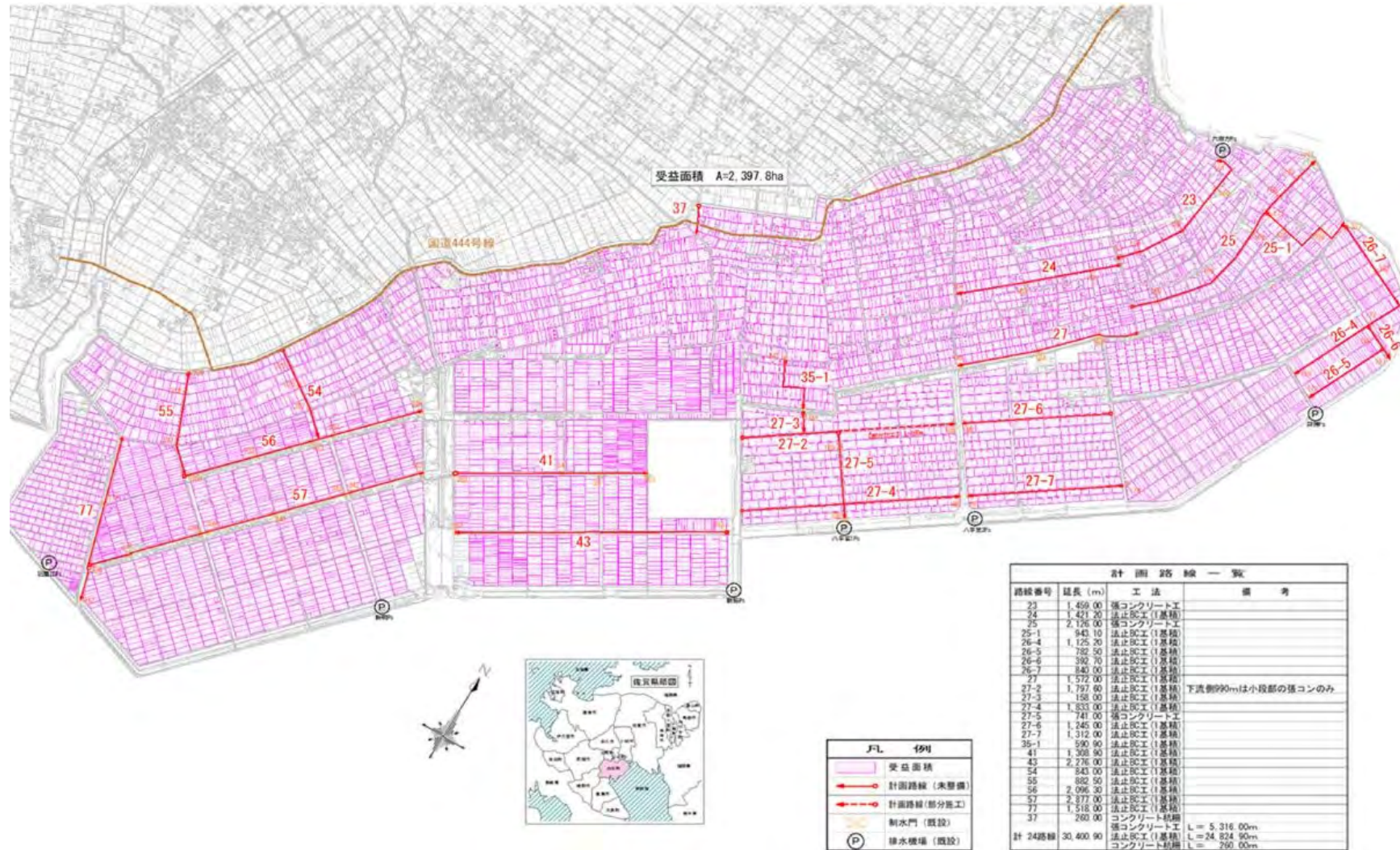
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	しろいし 白石
関係市町村	佐賀県杵島郡白石町 きしまぐんしろいしちょう		事業主体	佐賀県
事業目的	本地区は、佐賀県杵島郡白石町の南東部に位置し、米、麦、大豆を中心にたまねぎなどの野菜を含めた複合的な営農が展開されている。 本地区は、昭和 50 年度から平成 29 年度にかけて県営地盤沈下対策事業白石平野地区により用排水路（クリーク）が整備されたが、近年頻繁に発生する局地的な大雨による水位変動や混住化の進行に伴う流出形態の変化により、軟弱地盤に築造された用排水路に対する洪水負荷が増大しており、洪水調整時の水位変動が法面崩壊を引き起こしており、水路内に堆積した土砂により断面が阻害され、水路本来の機能が発揮できず、地区内において、湛水被害が発生している。 このため、本事業により用排水路の整備を行うことによって、洪水調整機能の保全・強化を図るとともに、本地区の農業生産の維持及び農業経営の安定、防災力の向上を目的とするものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	2,398ha	1,232 戸	2,210 百万円	令和 4 ～ 8 年度
	主要工事	用排水路 30km		
	関連事業	県営地盤沈下対策事業白石平野地区 県営水田農業確立排水対策特別事業六府方地区 県営湛水防除事業福富地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	26,931 百万円	17,491 百万円	1.53	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：白石地区土地改良事業計画概要書（佐賀県農林水産部農山漁村課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 白石地区



地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	天神 ^{てんじん}
関係市町村	宮崎県宮崎市 ^{みやざきし}		事業主体	宮崎県
事業目的	本地区は、宮崎県宮崎市の北部に位置し、一ツ瀬川に面した水田地帯であり、水稻を中心とした営農が展開されている。 本地区は、湛水被害が頻発する地域であったため、昭和 62 年度に湛水防除事業により排水機場が設置された。 しかし、降雨形態の変化や流域開発により流出量が増加し、湛水被害が生じている。 また、供用開始から 33 年経過しており、老朽化の進行による排水機能が低下し脆弱化している。 このため、本事業により早急に改修することにより、農業生産の維持、農業経営の安定化を図るとともに、本地域の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	94ha	278 戸	1,877 百万円	令和 4 ～ 8 年度
	主要工事	排水機場 1 箇所		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,299 百万円	2,365 百万円	1.81	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：天神地区土地改良事業計画概要書（宮崎県農政水産部農村計画課作成）

農村地域防災減災事業 天神地区

